

令和8年度
大分市文化・芸術活動推進補助金
【募集要項】

受付期間：令和8年2月2日(月)～2月27日(金)

事業実施期間：令和8年5月1日(金)～令和9年3月31日(水)

提出先：大分市企画部文化振興課（大分市役所本庁舎5階）

提出方法：必要書類を直接持参

（提出時間：平日8時30分～12時、13時～17時15分）

※申請関係書類は、大分市ホームページからダウンロードできます。

※本募集要項の内容を必ずご確認のうえ、ご提出ください。

※申請時に実施予定事業について事業計画・収支計画等を伺います。

様式のダウンロード
はこちらから▼



【注意事項】

・補助金の交付は選考委員会により4月下旬頃決定いたします。

※本事業については、令和8年第1回大分市議会定例会で令和8年度当初予算が可決された場合に実施となります。

1 大分市文化・芸術活動推進補助金の目的

この事業は、自主的な文化・芸術活動のうち広く市民を対象とする事業について支援することにより、市民が身近な場所で気軽に文化・芸術に触れる機会の充実や次世代の文化・芸術活動の担い手育成を図ることで大分市の文化・芸術活動推進に寄与することを目的に、事業費の一部を補助するものです。

2 補助対象者

文化・芸術活動を実施する個人または団体で、下記のすべてに該当する場合に申請ができます。

- ①大分市を活動拠点としており、主として営利を目的としない事業を行う個人または団体
- ②継続的に文化・芸術活動を行っている、又は今後継続的に文化・芸術活動を行うものであること
- ③申請事業の主催者であること
※実績報告時にチラシやパンフレット等の広報物に主催者と申請者名が一致しているか確認を行います。

【補助の対象とならない者】

- ・市税を滞納している者(団体の場合は代表者)※法人も対象となります
- ・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)又は同条第2号に規定する暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者

3 補助対象事業

大分市内で令和8年5月1日(金)～令和9年3月31日(水)までに実施される事業のうち次のものが、補助の対象となります。

- ① 公演事業
広く市民を対象とした音楽、演劇、舞踊、伝統芸能の公演 等
- ② 展覧会事業
広く市民を対象とした絵画、工芸、書道、写真の展示 等
- ③その他文化・芸術振興事業
上記以外の広く市民を対象としたワークショップ等、大分市の文化・芸術の振興に寄与するものと認められる事業

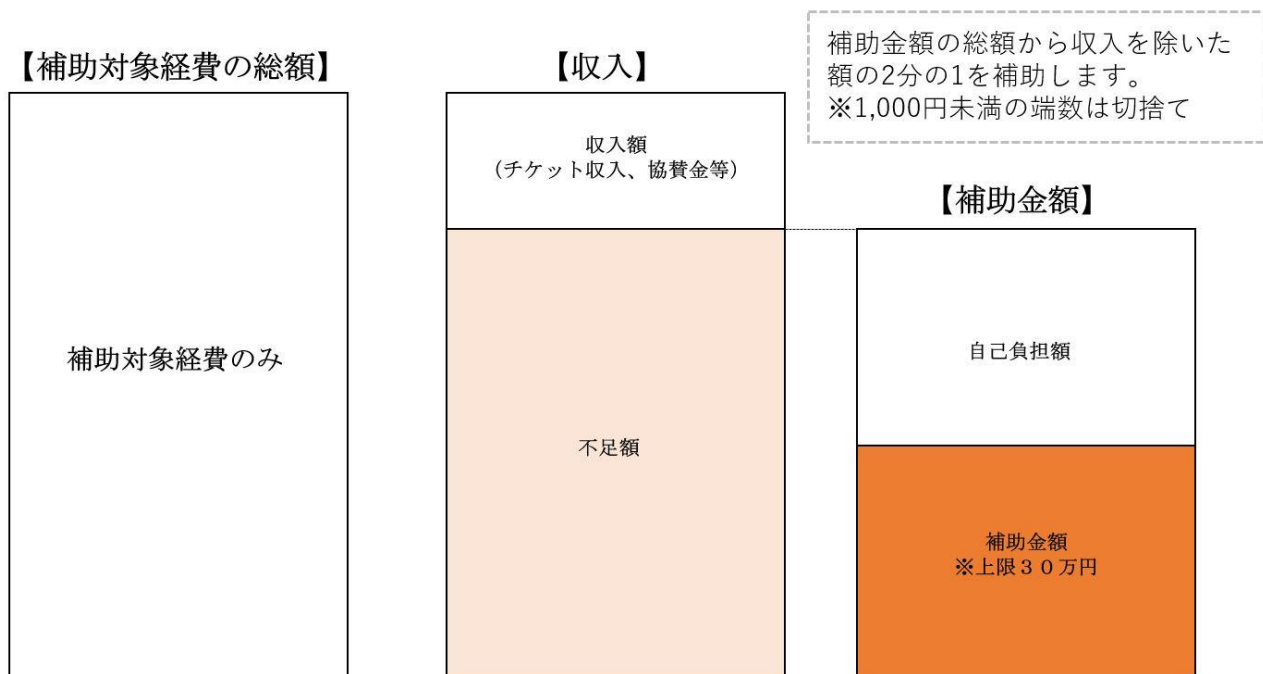
【補助の対象とならない事業】

- (1)興行その他営利を主な目的とするもの
 - ・入場料等のうち最も高額なものが 3,000 円を超える事業 など
 - ・※3,001 円以上のチケットがある場合は補助の対象となりません。
- (2)広く一般に公開されないもの
 - ・団体の構成員やその家族、知人に限られた鑑賞・参加となる事業 など

- (3)政治的又は宗教的な普及宣伝活動と認められるもの
- (4)文化祭その他の学内行事として行われるもの
- (5)慈善活動その他の事業への寄付を主な目的とするもの
- (6)他の補助金を交付されているもの、交付される予定のもの又は本市との共催で実施されるもの
- (7)本市以外の場所において、同一と認められる内容の事業が実施されたもの、又は実施される予定であるもの
- ・全国各地を巡回して実施されるツアー公演等と認められる事業 など
- (8)その他補助対象事業とすることが適当でないと認められるもの

4 補助金の額

補助金の額は、補助対象経費の総額から事業の収入を除いた額の2分の1の額(その額に1,000円未満の端数があるときは、その額を切捨てた額)とし、30万円を限度とします。



5 提出書類

申請時には以下の全ての書類を受付期間内に提出してください。

- ① 大分市文化・芸術活動推進補助金交付申請書(様式第1号)
 - ② 事業計画書(様式第2号)
 - ③ 収支予算書(様式第3号)
 - ④ 団体概要書(様式第4号)(個人の場合は、個人概要書(様式第5号))
 - ⑤ 誓約書兼同意書(様式第6号)
 - ⑥ 代表者の市税完納証明書 ※個人住民税・県民税が非課税となる方は課税証明書
 - ⑦ 団体規約 ※団体で申請する場合
 - ⑧ 団体名簿(任意様式)※団体で申請する場合
 - ⑨ これまでの活動実績が分かる資料(過去のパンフレット等)
- ※その他の書類等について、必要に応じて提出を求める場合がございます。

6 補助の対象となる経費

補助の対象となる主な経費は以下の一覧のとおりです。

※収支予算書にはできるだけ詳しく記載してください。

費 目	内 容	留意事項
報償費	・ゲスト出演料 ・講師、演奏者等の謝礼 ・運営スタッフ等への人件費	団体構成員への報償費は対象外です。
旅費	・ゲスト、講師、演奏者等の招聘旅費 及び宿泊費等(大分市内の宿泊施設に限る)	団体構成員の旅費等は対象外です。 また、市外で宿泊を要する特別な事情がある場合はご相談ください。
消耗品費	・会場装飾費等 (事業に直接必要な物のみ) ・ワークショップ材料費等	衣装やパソコンなど補助事業以外にも利用でき、汎用性が高いものは対象外となります。
印刷費	・プログラム、チケット、パンフレット等の印刷費	有料で販売するパンフレット等は対象外となります。
通信運搬費	・楽器、作品等運搬費 ・事業開催に直接必要な郵便料等	切手のみの購入で用途が不透明な場合は、対象外となります。
広告費	・広告宣伝費 (新聞、テレビ、ラジオ等)	
手数料	・ピアノ調律費 ・チケット販売委託に伴う手数料	銀行等の振込にかかる手数料は対象外となります。
委託料	・会場設営委託費、警備委託費、 記録動画撮影委託費等	
使用料	・会場使用料(当日・前日リハーサルに限る)、付帯器具設備使用料、 著作権使用料等	事前の練習のために使用する会場費などは対象外となります。
その他	・その他市長が認める経費	

【補助の対象とならない経費】

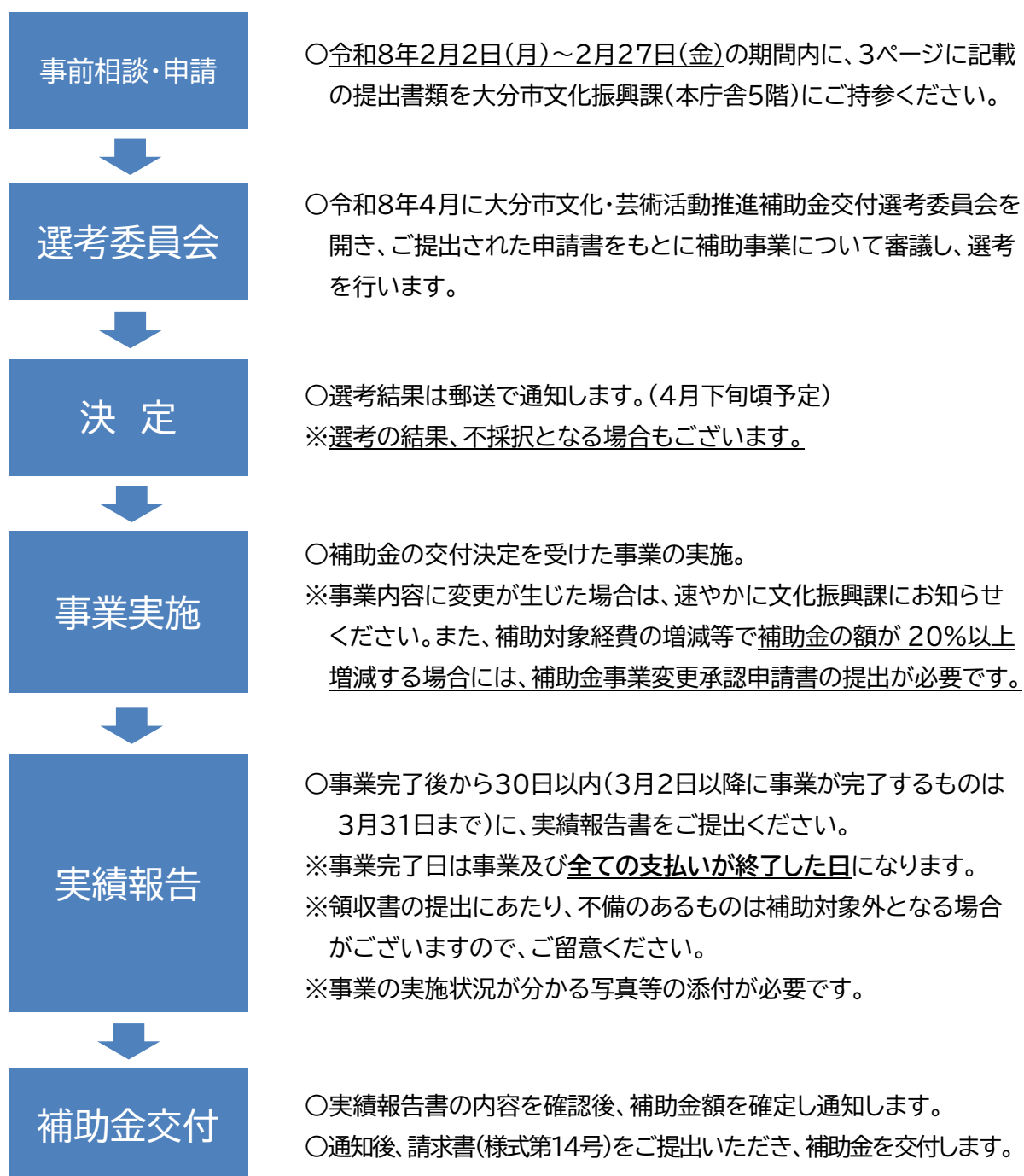
- ・事業のため以外に使用する施設使用料及び光熱水費
- ・駐車場代、燃料費(ガソリン代)
- ・電話代、収入印紙代
- ・飲食代
- ・記念品代(賞金含む)
- ・備品の購入費、修理費(楽器等レンタル費は除く)
- ・文具類の購入費(事業に直接関係のあるものは除く)
- ・寄付金
- ・領収書に不備のあるもの(紛失等を含む)
- ・その他市長が適当でないと認めるもの

※補助金の対象経費は原則として、補助金交付決定通知後に支払った経費が対象となります。

ただし、印刷費、広告費、及び補助対象事業の実施日における会場使用料及び付帯器具設備使用料は、補助金交付決定通知前でも補助対象となる場合がございますので、ご相談ください。

※文房具等の消耗品や切手代などについては、実績報告時に用途がわかる資料を提出していただきます。

7 申請から補助金交付までの流れ



8 選考のポイント

選考委員会では下記の項目を審査します。

項目	内容
①計画性 (15点)	・事業目的、収支計画、事業内容等が明確かつ適切であるか ・来場者や関係者の安全を配慮したものであるか 等
②発展性・自立性 (15点)	・一過性ではなく、今後も発展させられることを目指しているか ・補助金以外の自主財源(協賛金など)の確保に努めているか 等
③育成・創造性 (20点)	・事業内容が申請団体又は申請者の特徴を活かした、個性的なものとなっているか ・次世代の文化・芸術活動の担い手育成に寄与する内容や若者が事業に参加しやすい工夫をしているか 等
④新規性 (25点)	・新たな企画へのチャレンジや他分野との連携事業など、市民に新たな文化・芸術の出会いをもたらすことが期待できる内容か 等
⑤公益性 (25点)	・事業活動の内容や実績、今後の展望において、地域や社会に貢献し、大分市の文化・芸術の振興に寄与する内容となっているか ・より多くの市民の参加、鑑賞、体験が期待できる内容となっているか ・入場料の設定額や、事業規模から助成が妥当であるか 等

※定期演奏会など恒例で開催される事業で、内容が例年と変わらないものは選考の際、優先度は低くなります。

9 その他

①補助事業の表示について

補助事業の印刷物等には「大分市文化・芸術活動推進補助金事業」の名称を表示してください。

②アンケートの協力について

補助金交付決定団体には、後日文化・芸術に関するアンケートにご協力いただく場合があります。

10 大分市文化・芸術活動推進補助金 Q&A

1. 法人格を有している場合でも申請できるのか

法人格を有している場合、営利企業(株式会社、有限会社等)等は対象外となりますが、非営利企業(一般社団法人、NPO法人等)は事業内容の主たる目的が営利を目的としていない場合は申請可能です。

2. 他の補助金を受ける(受ける予定の)場合、補助対象とならないとあるが、他の補助金とはどのようなものを指すか

国、県、市、他団体等からの補助金を指します。※文化振興課で実施している大分市専用ウェブサイト「POART」登録者を対象とした補助金も含まれます。

3. 市や国・県との共催事業は補助対象となるのか

行政との共催事業は対象外となります。なお、後援事業の場合は補助対象となります。

4. 物販は営利目的となるのか

事業の主たる目的が営利でなければ、物販は可能です。

ただし、収支予算書や収支決算書に計上してください。展覧会事業で、展示物全てを販売するものは、営利を目的とした展覧会と判断し、対象外となります。

5. 練習会場の使用料等は補助対象経費となるのか

会場使用料等について、事前の練習に要する経費は認められません。

ただし、前日等に行うリハーサルのための会場使用料等に限っては補助対象となります。

6. プロの演奏家等は申請可能か

営利を目的とせず、地域貢献等を目的に行う事業については対象となります。

ただし、チケットが高額である(最も高額なものが3,000円を超える)ものや、所属事務所による申請は営利を目的とした事業と判断し、補助対象外となります。

7. 申請時よりも事業費が増減した場合は

事業費が申請時の予定を超えてしまった場合、交付決定額を超える補助金の交付はできません。

また、事業費が申請時の予定を下回った場合は、それに合わせて交付決定額から減額いたします。

8. 諸事情により、申請時と事業内容が変わる場合は

事業の内容又は事業費に変更が生じる場合は、大分市文化振興課(本庁舎5階)まで事前にご連絡下さい。補助金の額に20%以上の変更が生じる場合は、変更承認申請書の提出が必要です。

9. 何団体に補助金が交付されるのか

事業の予算内にて交付団体数を決定いたします。(1年度に約12団体程度を予定)

10. 補助金の事前の概算払いは可能ですか

支払いは、事前の概算払いではなく、事業完了後の精算払いとなります。

記入例

様式第1号(第5条関係)

年 月 日

大分市文化・芸術活動推進補助金交付申請書

大分市長 ○○ ○○ 殿

申請者 住所 大分市荷揚町2番31号

氏名 おおいた吹奏楽団体

代表 大分 一郎

連絡先 000-1111-1111

法人その他の団体にあつては、その名称及び
所在地並びに代表者及び担当者の氏名

担当者 大分 太郎

連絡先 000-2222-2222

大分市文化・芸術活動推進補助金の交付を受けたいので、大分市文化・芸術活動推進補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

- 1 団体名又は個人名 おおいた吹奏楽団体 代表 大分 一郎
- 2 事業の目的及び内容 目的:日頃の練習の成果の発表の場となることはもとより、コンサートを通して、音楽文化の周知及び大分市の文化振興を図るため。
内容:幅広い世代が楽しめる2部構成の吹奏楽によるコンサート

3 添 付 書 類

- (1) 事業計画書(様式第2号)(その1)
- (2) 収支予算書(様式第3号)(その1)
- (3) 団体概要書(様式第4号)(個人の場合にあつては、個人概要書(様式第5号))
- (4) 誓約書兼同意書(様式第6号)
- (5) 代表者の市税完納証明書 ※個人住民税・県民税が非課税となる方は課税証明書
- (6) 団体規約 ※団体で申請する場合
- (7) 過去のパンフレットその他のこれまでの活動実績が分かる資料
- (8) 団体名簿(任意様式)※団体で申請する場合
- (9) その他市長が必要と認める書類

様式第2号(その1)(第5条関係)

事業計画書

主催者	住 所(所在地)	大分市荷揚町2番31号	
	団体名 又は 個人名	おおいた吹奏楽団体	
	代表者氏名	代表 大分 一郎	
事業名	第 10 回コンサート		
補助金の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 公演事業 <input type="checkbox"/> 展覧会事業 <input type="checkbox"/> その他文化・芸術振興事業 (該当するものにチェックを付けてください。)		
開催日	令和 8 年10月25 日(日) (1日間)		
使用会場	J:COM ホルトホール大分 大ホール		
共催・後援 依頼先	大分市、大分市教育委員会		
一般の入場	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> その他	その他の場合()	
入場料	<input checked="" type="checkbox"/> 有料 <input type="checkbox"/> 無料	有料の場合 一般 1,000 円 学生 0 円 児童 0 円(未就学児)	
補 助 対 象 経 費 の 総 額	1,128,000 円	事業収入	400,000 円
補 助 金 交 付 申 請 額	300,000 円	補助対象経費の総額から事業収入を除いた額の 2分の1(1,000 円未満の端数は切捨て)	
趣旨・目的	(事業を行う目的、意義について記入してください。) おおいた吹奏楽団体は、結成 10 年目となる吹奏楽団体で幅広い世代が所属しており、演奏の質の向上はもとより、世代間の音楽交流を図ることを目的に日々活動している。 今回のコンサートは記念すべき 10 回目となり、団体員の日頃の練習の成果を発表する場であることと、これまで活動してきた経験を活かし、来場される方が身近に音楽を感じられるようなコンサートを行いたい。また、ゲストによる質の高い演奏により大分の音楽文化の向上を目指す。		

<p>内容</p>	<p>(タイムスケジュール、出演者数、演目、特徴的な取組等の詳細内容を記入してください。)</p> <p>10月24日(土)</p> <p>13:00～21:00 舞台リハーサル</p> <p>10月25日(日)</p> <p>9:30～12:00 リハーサル</p> <p>12:30～ 開場</p> <p>13:00～ 開演</p> <p>15:00 終演</p> <p>【出演者・ゲスト】</p> <p>50人予定</p> <p>【演奏曲目】</p> <p>〇〇〇〇予定 他</p> <p>■新規性(団体にとって初めての企画や他の同様の取組がない内容など、市民に新たな文化の出会いをもたらすことが期待できる内容があれば記入してください)</p> <p>交流団体(●●楽団)と合奏コラボレーションを行うことで、今まで当団体だけでは演奏できなかった演目にチャレンジします。合奏で来場者には迫力ある吹奏楽の魅力をお届けします。</p>
<p>事業効果</p>	<p>(補助金を受けて事業を行うことで、大分市の文化・芸術の振興にどのような効果があるか記入してください。)</p> <p>補助金によりゲスト招聘が可能となり、より質の高い演奏を披露することで、音楽文化の振興に寄与することはもとより、来場者へ吹奏楽の魅力を広くアピールすることができる。</p> <p>■育成・創造性(次世代の文化・芸術の担い手育成への効果)</p> <p>今回の演奏会は、若年層に人気の曲を多く演奏することで普段コンサートに来場する機会のない方も興味を持って参加しやすいコンサートにします。</p> <p>■公益性(事業による鑑賞・体験・参加等を通して心豊かな市民生活の実現への効果)</p> <p>市民を対象とした場所で質の高い音楽を広く安価で提供することで、来場者は気軽に文化・芸術に触れることができ身近な場所で音楽を楽しむことができます。</p>
<p>補助金の必要性</p>	<p>(交付された補助金をどう活用するのか、どういった部分に充当するのかといった必要性を具体的に記載してください。)</p> <p>補助金をゲスト招聘費用に充てることで、通常では呼ぶことが難しい遠方の出演者を招聘することができる</p>
<p>今後の活動展望</p>	<p>(今後どのような活動につなげていきたいか、その展望について記入してください。)</p> <p>今後も演奏会を続けていくことで多くの人に吹奏楽の魅力を知ってもらいながら新規団員の獲得に繋げ次世代の担い手育成を進めていく。また、他団体との合同練習会を積極的に行い大分市全体の文化・芸術の底上げに向けて取り組みを行う。</p>
<p>特記事項</p>	<p>(その他特記すべき事項があれば記入してください。)</p>

様式第3号(その1)(第5条関係)

収 支 予 算 書

<収 入>

費目	金額	内 訳					備 考
		項目	数量	単位	単価	金額	
入場料	430,000 円	一般	400	人	1,000 円	= 400,000 円	
		学生	100	人	300 円	= 30,000 円	
協賛金	円						
その他収入 (広告料・売上等)	円						
小計①	430,000 円	事業収入合計					
自己負担金	398,000 円						
大分市文化・芸術活動補助金	300,000 円	補助対象経費の総額から事業収入を除いた額の2分の1 (③-①) × 1 / 2 * 千円未満の端数は切捨て					
合計②	1,128,000 円						

<支 出>

費目 ※費目名の変更はできません	金額	内訳 ※積算根拠を記載						備 考
		項目	数量	単位	単価	金額	金額	
報償費	476,000 円	指揮者謝礼	1	人	×	70,000 円	= 70,000 円	
		ゲスト出演者	3	人	×	80,000 円	= 240,000 円	
		アルバイト	10	人	×	10,000 円	= 100,000 円	
		司会者	1	人	×	66,000 円	= 66,000 円	
旅費	90,000 円	ゲスト交通費 (東京～大分)	3	人	×	30,000 円	= 90,000 円	
消耗品費	5,000 円	会場装飾費	1	式	×	2,000 円	= 2,000 円	
		受付用クロス	10	枚	×	300 円	= 3,000 円	
印刷費	60,000 円	チラシ	5,000	枚	×	5 円	= 25,000 円	
		ポスター	20	枚	×	250 円	= 5,000 円	
		パンフレット	600	枚	×	50 円	= 30,000 円	
通信運搬費	23,000 円	チラシ郵送料	100	通	×	110 円	= 11,000 円	
		楽器運搬費	1	式	×	12,000 円	= 12,000 円	
広告費	11,000 円	新聞掲載費	1	式	×	11,000 円	= 11,000 円	
手数料	38,000 円	チケット販売手数料	1	式	×	10,000 円	= 10,000 円	
		ピアノ調律費	1	式	×	28,000 円	= 28,000 円	
委託料	20,000 円	記録撮影委託費	1	式	×	20,000 円	= 20,000 円	
使用料	405,000 円	著作権料	1	式	×	25,000 円	= 25,000 円	
		本番会場使用料	1	件	×	180,000 円	= 180,000 円	
		付帯設備使用料	1	件	×	200,000 円	= 200,000 円	
その他	0 円							
合計③	1,128,000 円	※補助対象経費の総額						

※ 収支の合計は一致します。(② = ③)

※ できるだけ詳細に記入してください。

様式第4号(第5条関係)

団 体 概 要 書

(ふりがな) 団 体 名	おおいた吹奏楽団体		
代 表 者	(ふりがな) おおいた いちろう 氏 名 大分 一郎		
	住 所 大分市荷揚町2番31号		
	TEL 000-1111-1111	Mail oita-suisogaku@oita.jp	
担当者 (連 絡 先)	(ふりがな) おおいた たろう 氏 名 大分 太郎		
	住 所 大分市荷揚町2番31号		
	TEL 000-2222-2222	Mail oita-suisogaku@oita.jp	
設 立	平成 25 年 4 月	構 成 員	20 人
設立の目的	音楽を通して、幅広い世代の交流を図ること。 吹奏楽の魅力を大分の方へ広くアピールすること。		
団体の特徴	(アピールしたいこと)		
	<p>10代～60代の方が所属しており、他団体に比べて幅広い世代の人が音楽にて交流している。</p> <p>また、年に1回開催しているコンサートでは、幅広い世代が楽しめる選曲をすることで、子どもから年配の方まで楽しめる内容となっている。</p>		
団体の特徴	(課題として抱えていること)		
	<p>団体の人数が年々減少しているため、世代交代が進んでおらず団体の維持が難しくなっている。</p> <p>また、資金難から定期演奏会の広報にかかる費用が手薄になっている。</p>		

活動の状況	<p>日常的な活動場所(練習会場)と活動(練習)回数</p> <p>会場の名称 : <u>J:COM ホルトホール大分 小ホール</u></p> <p>会場の所在地 : <u>大分市金池南一丁目5番1号</u></p> <p>活動(練習)回数: 年・月・週 <u>1回</u>(毎週<u>木</u>曜日)</p> <p>年間通算練習回数: <u>約 50</u> 回</p> <p>活動成果の年間を通しての発表場所及び回数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>会 場 の 名 称</th> <th>回 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>J:COM ホルトホール大分</td> <td>年 <u>1</u> 回</td> </tr> <tr> <td></td> <td>年 回</td> </tr> <tr> <td></td> <td>年 回</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>年 回</td> </tr> </tbody> </table> <p>年間を通しての主な活動スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月～ サマーコンサートの楽曲選定、準備 ・9月 地域のイベントにて演奏 ・10月 定期コンサート ・11月 新規団体員募集活動 		会 場 の 名 称	回 数	J:COM ホルトホール大分	年 <u>1</u> 回		年 回		年 回	計	年 回
	会 場 の 名 称	回 数										
	J:COM ホルトホール大分	年 <u>1</u> 回										
		年 回										
	年 回											
計	年 回											
主な活動歴等	令和 7 年 10 月	第9回コンサート										
	令和 6 年 10 月	第8回コンサート										
	令和 5 年 10 月	第7回コンサート										
	令和 4 年 10 月	第6回コンサート										
	令和 3 年 10 月	第5回コンサート										
	令和 2 年 10 月	第4回コンサート										
	令和 元年 10 月	第3回コンサート										

代 表 者	(ふりがな) 氏 名	
	住所	
	TEL	Mail @
活動の特徴	(アピールしたいこと)	
	(課題として抱えていること)	
活動の状況	日常的な活動場所(練習会場)と活動(練習)回数	
	会場の名称 : _____	
	会場の所在地 : _____	
	活動(練習)回数: 年・月・週 _____ 回(毎週 曜日)	
	年間通算練習回数: _____ 回	
	活動成果の年間を通しての発表場所及び回数	
会 場 の 名 称		回 数
		年 回
		年 回
		年 回
計		年 回
年間を通しての主な活動スケジュール		
主な活動歴等	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	

誓約書兼同意書

私は、下記の事項について誓約します。

なお、市が必要な場合には、警察に照会することについて承諾します。

また、照会で確認された情報は、今後、私が、大分市と行う他の契約における身分確認に利用することに同意します。

記

1 自己又は自己の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。

- (1)暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号) 第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)
- (2)暴力団員(同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)
- (3)暴力団員が役員となっている事業者
- (4)暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者
- (5)暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約又は資材、原材料の購入契約等を締結している者
- (6)暴力団又は暴力団員に経済上の利益や便宜を供与している者
- (7)役員等が暴力団又は暴力団員と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難される関係を有している者
- (8)暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

2 1の(1)から(8)までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

令和8年 月 日

大分市長 殿

[法人その他の団体にあつては、事務所所在地]

住 所 大分市荷揚町2番31号

団 体 名 おおいた吹奏楽団体

[法人その他の団体にあつては、団体代表者本名]

(ふりがな)
氏 名 代表 ^{おおいた} 大分 ^{いちろう} 一郎

連 絡 先 000-1111-1111

生年月日 平成2年 1 月16日 (男・女)

※大分市では、大分市暴力団排除条例に基づき、行政事務全般から暴力団を排除するため、申請者に暴力団関係者でない旨の誓約をお願いしています。

令和8年8月1日

大分市文化・芸術活動推進補助金補助事業変更承認申請書

大分市長 ○○ ○○ 殿

補助事業者 住所 大分市荷揚町 2 番 31 号

氏名 おおいた吹奏楽団体

代表 大分 一郎

連絡先 000-1111-1111

法人その他の団体にあつては、その名称及び
所在地並びに代表者及び担当者の氏名

担当者 大分 太郎

連絡先 000-2222-2222

令和 年 月 日付け 第 号で交付の決定を受けた大分市文化・芸術活動
推進補助金に係る事業について変更をしたいので、大分市文化・芸術活動推進補助金交
付要綱第8条第1項の規定により、次のとおり申請します。

- 1 変更の内容 ゲストグループ 3 名の出演無し
- 2 変更の理由 メンバーの病気療養により出演不可
- 4 補助対象経費の額 変更前 1,128,500 円
変更後 798,000 円
- 4 補助金交付申請額 変更前 300,000 円
変更後 184,000 円
- 5 添付書類
・収支予算書(変更前)
・収支予算書(変更後)

令和8年11月20日

大分市文化・芸術活動推進補助金補助事業実績報告書

大分市長 ○○ ○○ 殿

補助事業者 住所 大分市荷揚町2番31号

氏名 おおいた吹奏楽団体

代表 大分 一郎

連絡先 000-1111-1111

〔法人その他の団体にあつては、その名称及び
所在地並びに代表者及び担当者の氏名〕

担当者 大分 太郎

連絡先 000-2222-2222

令和 年 月 日付け 第 号で交付の決定を受けた大分市文化・芸術活動推進補助金については、その事業を完了したので、大分市文化・芸術活動推進補助金交付要綱第9条の規定により、次のとおり報告します。

1 事業完了年月日 令和8年11月10日

全ての支払いが
完了した日

2 添付書類

- (1) 結果報告書(様式第11号)
- (2) 収支決算書(様式第12号)
- (3) チラシ、パンフレット等の製作物(製作物がある場合に限る。)及び展示物等の写真その他補助事業が完了したことを証する写真
- (4) 領収書等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類

様式第11号(その1)(第8条関係)

結 果 報 告 書

団体名または個人名	おおいた吹奏楽団体 代表 大分 一郎		
事業名	第 10 回コンサート		
開催日	令和 8 年10月25 日		
使用会場	J:COM ホルトホール大分 大ホール		
来場者数	500 人	チケット 販売枚数	400 枚
事業の成果	<p>ゲストグループは出演することができなかったが、ゲスト指揮者による演奏は、団体員にとってとても勉強になるものであった。</p> <p>また、来場者にも質の高い演奏を観覧していただき、吹奏楽の魅力をアピールすることができた。</p> <p>さらに、幅広い世代の楽曲を演奏することで、子供から年配者の方へ楽しんでもらえる内容となり、吹奏楽を身近に感じていただくことができた。</p>		
本補助金制度についてのご意見等	<p>団体の予算では招聘できないゲストを計画することができ、チラシやポスター等の広報を手厚くすることで多くの来場者を迎えることができたため、非常に助かった。</p> <p>また、音楽文化の発信、団体構成員のレベルアップとモチベーションの向上を図る良い機会となったため、今後の事業に活かしていきたい。</p>		

様式第12号(その1)(第8条関係)

収 支 決 算 書

<収 入>

費目	金額	内訳					備 考
		項目	数量	単位	単価	金額	
入場料	430,000 円	一般 学生	400 100	人 人	1,000 円 300 円	= 400,000 円 = 30,000 円	
協賛金	円						
その他収入 (広告料・売上等)	円						
小計①	430,000 円	事業収入合計					
自己負担金	184,000 円						
大分市文化・芸術活動補助金	184,000 円	補助対象経費の総額から事業収入を除いた額の2分の1 (③-①) × 1/2 * 千円未満の端数は切捨て					
合計②	798,000 円						

<支 出>

費目 ※費目名の変更はできません	金額	内訳 ※積算根拠を記載					備 考
		項目	数量	単位	単価	金額	
報償費	236,000 円	指揮者謝礼 アルバイト 司会者	1 10 1	人 人 人	× × ×	70,000 円 10,000 円 66,000 円	= 70,000 円 = 100,000 円 = 66,000 円
旅費	0 円						
消耗品費	5,000 円	会場装飾費 受付用クロス	1 10	式 枚	× ×	2,000 円 300 円	= 2,000 円 = 3,000 円
印刷費	60,000 円	チラシ ポスター パンフレット	5,000 20 600	枚 枚 枚	× × ×	5 円 250 円 50 円	= 25,000 円 = 5,000 円 = 30,000 円
通信運搬費	23,000 円	チラシ郵送料 楽器運搬費	100 1	通 式	× ×	110 円 12,000 円	= 11,000 円 = 12,000 円
広告費	11,000 円	新聞掲載費	1	式	×	11,000 円	= 11,000 円
手数料	38,000 円	チケット販売手数料 ピアノ調律費	1 1	式 式	× ×	10,000 円 28,000 円	= 10,000 円 = 28,000 円
委託料	20,000 円	記録撮影委託費	1	式	×	20,000 円	= 20,000 円
使用料	405,000 円	著作権料 本番会場使用料 付帯設備使用料	1 1 1	式 件 件	× × ×	25,000 円 180,000 円 200,000 円	= 25,000 円 = 180,000 円 = 200,000 円
その他	0 円						
合計③	798,000 円	※補助対象経費の総額					

※ 収支の合計は一致します。(② = ③)

※ できるだけ詳細に記入してください。

【提出先・問い合わせ先】

提 出 先:大分市企画部文化振興課（大分市役所本庁舎5階）

提出方法:必要書類を直接持参（提出時間:平日 8 時 30 分～12 時、13 時～17 時 15 分）

連 絡 先:TEL 097-537-5663 メール bunkoku@city.oita.oita.jp